

豊川市行政経営改革プラン

豊川市行政経営改革アクションプラン

取組状況報告書

(平成30年度分)

令和元年11月

豊川市



目次

1	全体の取組結果	・ ・ ・ ・	1
2	重点取組の評価結果	・ ・ ・ ・	3
3	重点取組以外の評価結果	・ ・ ・ ・	28
4	重点評価の結果	・ ・ ・ ・	128
	参考	・ ・ ・ ・	132



1 全体の取組結果

■概要

行政経営改革アクションプラン（平成30年度～平成32年度）で掲げた目標について、平成30年度における全体の取組結果の概要は、次のとおりです。

なお、行政経営改革審議会では、重点取組（全件25件）、重点取組以外の取組「将来像1」及び「将来像2」（28件）の計53件について評価を受けています。

① 実施率について	■実施率：目標値95%以上（109件以上）⇒実績値95.6%（109件）
② 収入増加額・支出削減額について	■収入増加額・支出削減額：目標値2.5億円以上⇒実績値3.3億円 ■目標を超えるもの：3件 ■目標に至らないもの：7件（財政・資産の別掲分含む。）
③ 将来像別の評価結果による点数について	■進捗度評価点：67.0点/100点 ■効果の達成度評価点：68.0点/100点
④ 進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）について	■3点（計画を超える進捗）：2件 ■1点（計画に至らない進捗）：0件 ■0点（中止・保留）：0件
⑤ 効果の達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）について	■3点（目標を超える効果達成）：6件 ■1点（目標に至らない効果達成）：1件 ■0点（工程どおりに開始せず、効果がないもの）：0件

■集計結果

※目標の件数は、次年度以降のアクションプランでは、全体の取組件数の変更に伴い変更されますが、割合は変更されません。

① 実施率（具体的取組の実施状況（検討などを含まない。））

全114件の取組中、実施状況が「取組開始」「取組中」「実施」「完了」となった件数及び割合

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標	件数	101件以上	105件以上	109件以上	111件以上	114件
	割合	89%以上	92%以上	95%以上	97%以上	100%
実績	件数	104件	108件	109件		
	割合	92.0%	94.7%	95.6%		

② 収入増加額・支出削減額（取組みを実施しなかった場合と比較して得られた収入増加額と支出削減額の合計）

全114件の取組中、収入増加額・支出削減額が得られた合計額

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標		2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上
実績		4.1億円	2.9億円	3.3億円		

③ 将来像別の評価結果による点数

合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
進捗度評価点	67.6点	67.5点	67.0点		
効果の達成度評価点	68.9点	67.5点	68.0点		

④ 進捗度評価の状況

全ての取組における進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点）

※進捗度評価 3点：計画を超える進捗 2点：計画どおり進捗 1点：計画に至らない進捗 0点：中止・保留

<審議会後評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像2情報・共有	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像3財政・資産	0件	32件	0件	0件	32件	13.3点
将来像4組織・仕組	0件	15件	0件	0件	15件	13.3点
将来像5人材・品質	2件	27件	0件	0件	29件	13.8点
合計	2件	112件	0件	0件	114件	67.0点

⑤ 効果の達成度評価の状況

全ての取組における効果の達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点）

※効果の達成度評価 3点：目標を超える効果達成 2点：目標どおりの効果達成
1点：目標に至らない効果達成 0点：工程どおり開始せず、効果がないもの

<審議会後評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	1件	17件	0件	0件	18件	13.7点
将来像2情報・共有	1件	18件	0件	0件	19件	13.7点
将来像3財政・資産	4件	26件	1件	0件	31件	14.0点
将来像4組織・仕組	0件	14件	0件	0件	14件	13.3点
将来像5人材・品質	0件	27件	0件	0件	27件	13.3点
合計	6件	102件	1件	0件	109件	68.0点

2 重点取組の評価結果

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	行政課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	1 市民参画意識の醸成									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	11							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点1	パブリックコメント手続制度の推進	広報媒体、公共施設等を利用し、パブリックコメント手続の実施を周知する。					・行政への参画意識の向上	行政課	
				市役所ロビー等でのパブリックコメント手続の実施						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページや広報により、市民に対し周知・啓発を行う。 ・制度実施のPRを推進することにより、資料の実配付部数を前年度より増加させる。 ・職員研修などにより、職員の制度への理解を深めるとともに、事務手続を適切に行う。 				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページや市広報により、パブリックコメント手続の実施を周知した。（実施件数5件、資料配付数190部） ・中央図書館の展示イベントに参加し、パブリックコメントに関する制度の周知を行った。（4週間実施） ・制度について理解を深めるとともに、事務手続を適切に行うため、職員に対し説明会を行った。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント手続の実施について複数の方法により、市民への周知を図ることができた。 ・職員の啓発及び研修により、制度への理解を深めることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・実施したパブリックコメント手続の1件当たりの資料配付数は、前年度並みであったが、複数の方法による市民への周知や、職員への研修により、パブリックコメント手続について啓発することができたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）


進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	パブリックコメントの実施件数やコメント数等を記載し、取組に対する評価基準を明確に記載する必要がある。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント手続のさらなる推進のため、引き続き市民や職員への周知・啓発に取り組む必要がある。 				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページや広報により、市民に対し周知・啓発を行う。 ・職員研修などにより、職員の制度への理解を深めるとともに、事務手続を適切に行う。 ・制度のさらなる啓発を図るための施策について検討を行う。 				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

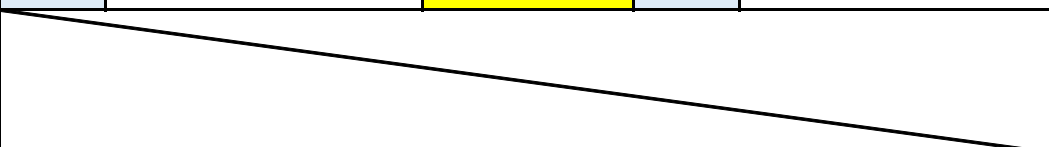
将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	① 地域情報化の推進		
改革手段	1 地域情報化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	18

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2	重点7	国の情報発信ツールの活用	地方創生に関係する国の情報発信ツールを活用する。	 全国移住ナビ等への情報掲載				・効果的な情報発信 ・定住・交流の促進	企画政策課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・新たな取組みについて掲載を行うとともに、既に掲載した情報の更新を逐次行っていく。				
取組内容	【取組中】 ・県と連携して、実際に移住を果たされた方の意見の掲載の実施を進めるとともに、既に掲載した情報を更新した。制度改正や記載内容に修正が発生した際に適宜修正を実施。 ・閲覧数の調査方法について調整を実施し、アクセス状況について確認を行い、平成30年度においては第3四半期までにおいて519ビューの閲覧があった。				
取組による効果	・全国移住ナビを通じた移住の相談はこれまでにないが、スポーツの振興に係る取組み、文化財やグルメに関する情報発信ができた。 ・閲覧数について増加傾向を維持することができており、多くの方にPRを実施することができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・国及び県の情報発信ツールに新たな情報を加えて情報発信を行うことができたため目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・引き続き本市の特色や独自の取組について、情報発信を継続して行う必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・新たな取組について掲載を行うとともに、既に掲載した情報の更新を逐次行っていく。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	34

番号	品目	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点15	市有地や市施設の空きスペースの有効活用と処分	将来的に利用見込みのない市有地の売却を進めるとともに、施設の空きスペースを民間などへ貸付ける。	>	>	>	>	・自主財源の確保 【76,391千円増】	財産管理課	
				<ul style="list-style-type: none"> ・未利用地の掘り起こし、売却 ・土地売却手法の確立 ・空きスペースの貸付 						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・施設の空きスペースについては、基本方針の策定も含め、今後のファシリティマネジメントの取組みの中で情報収集を行い、効果的な利活用の検討につなげていく。				
取組内容	【取組中】 ・用途廃止により普通財産となった土地に関しては、従前の土地所管課により隣接土地所有者への売却の打診を行うことを原則としている。 ・土地売却及び基本方針の策定に資するため、保有財産の再確認等の作業に着手している。				
取組による効果	・前年度中に売却の打診をした土地について、平成30年度に売却することができた。また、前年度に引き続き未活用用地を、貸すことにより新たな収入を得た。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	76,391		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	77,526	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する自己評価	・計画にない土地の売払いや貸し付けにより、収入増加額実績額が予定額を1,135千円上回ったので目標を超える効果達成とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）


進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・広報、ホームページ及び現地に設置している案内看板のみでは、土地の売却に関する情報発信のツールとしては不十分であると思われる。 土地の貸付は、駐車場以外も視野に入れた検討が必要と考えられる。
今後の具体的な取組予定	・施設の空きスペースについては、基本方針の策定も含め、今後もファシリティマネジメントの取組みの中で情報収集を行い、効果的な利活用の検討につなげていく。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

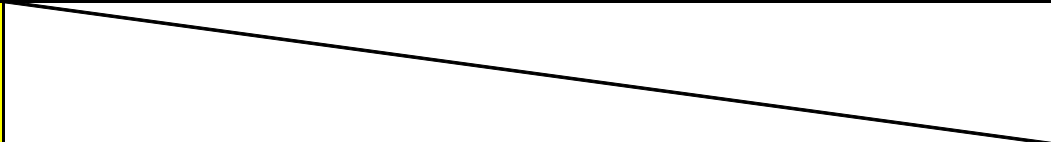
将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	① トップマネジメントの確立		
改革手段	1 トップマネジメントの確立		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	36

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点16	企画調整会議の推進	市内部における企画調整会議の活用を図る。					・行政の円滑運営	企画政策課	
				企画調整会議の積極的な活用						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も現在の取組みを継続するとともに、効果的な方法について検討を実施する。				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度は、市内部で企画調整会議を3回開催した。 案件によって、担当課長レベルでの調整を実施し、次の方向性を定める「企画調整審査会」の取組みを新たに開始した。平成30年度は4回実施した。 				
取組による効果	・市政の重要案件をレベル感に応じて関係各部・課で情報共有することにより、行政の円滑な運営に寄与する。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・企画調整会議及び企画調整審査会を開催することで、各部・課で情報共有ができ、市の重要な施策について、強力なリーダーシップが発揮でき、トップマネジメントの強化を図ることができたので、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・企画調整会議及び企画調整審査会の運営方法について、課題の内容等に応じてより効果的なマネジメントの強化や情報共有が図られるよう弾力的な運用を実施する必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組を継続するとともに、効果的な方法について検討を実施する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	財政課
施策	③ マネジメントサイクルの確立		
改革手段	2 評価手法の充実		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3	重点19	施策の成果の見直し	主要施策の成果報告書に成果指標や事後評価等を加える見直しを行う。					・評価過程の明確化 事後評価等を加えた資料作成	財政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・総合計画実施計画事業又は各部当初予算重点事業について、より明確で分かりやすい事後評価等ができるよう、さらなる検討を行う。				
取組内容	【取組中】 ・平成29年度決算にかかる主要施策の成果報告書において、自己評価結果の掲載及び統計資料の見直しを実施した。				
取組による効果	・決算にかかる主要施策の成果報告書の見直しにより、評価過程の明確化が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成29年度決算にかかる主要施策の成果報告書において、昨年度実施した改善点を踏まえ、自己評価結果の掲載及び統計資料の見直しを実施できた。また、当初予算重点事業の公表資料との整合を意識した作成にも努めることができたため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）


進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・報告書の作成スケジュール及び掲載内容のさらなる検討が必要である。
今後の具体的な取組予定	・総合計画実施計画事業又は各部当初予算重点事業について、より明確で分かりやすい事後評価等ができるよう、さらなる検討を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

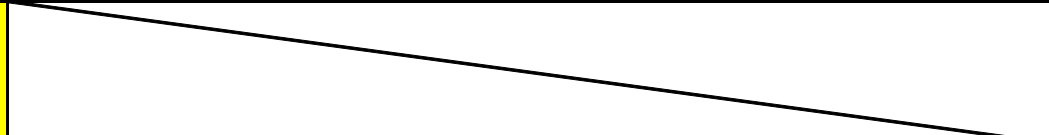
将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	2 定員適正化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	44

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点21	定員の適正化の推進	第5次定員適正化計画に基づく定員の適正化を推進する。	 少数精鋭体制の推進				・人件費の削減	人事課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・第5次豊川市定員適正化計画に基づき、引き続き定員の適正化に努めるとともに、人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努める。				
取組内容	【取組中】 ・第5次豊川市定員適正化計画を指標としつつ、行政需要の増加を勘案し、定員の適正化に努めた。（対計画値：▲10名。対前年比で+1名） ・人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努めた。				
取組による効果	・限られた人的資源の中で、人材育成施策により、職員の能力向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成30年4月1に付の職員数は1,111人であり、第5次豊川市定員適正化計画上の職員数1,121人以内に抑えることができた。また、フルタイム再任用職員17名と育児休業代替任期付職員5名も活用し、少数精鋭体制を推進することができたため、目標どおりの効果達成とした。				


○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・第5次豊川市定員適正化計画では、平成32年度の職員数を平成27年度と比較して微増の予定をしているものの、限られた人材の中、効果的な施策によって行政運営を推進していく必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・第5次豊川市定員適正化計画に基づき、引き続き定員の適正化に努めるとともに、人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努める。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課							
施策	③ 行政情報化の推進									
改革手段	1 行政サービスの高度化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点23	GIS*の活用 (工事箇所 情報、災害 時の情報等 の提供)	GISにより工事 箇所情報や災 害時の情報等 を提供する。	 工事箇所、災害時の情報等の提供				・情報公開の迅速化 ・公開情報の確 実性確保	情報システム課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、提供している工事箇所情報の更新を行う。 ・次期GISの選定を滞りなく進める。				
取組内容	【取組中】 ・平成25年度から運用を開始した市民公開型GISに、工事情報や防災マップを掲載し、市民への情報提供を行った。 ・次期GISのプロポーザル選定を行った。				
取組による効果	・工事情報、防災マップをホームページを通じて、情報を迅速に提供することができた。 ・次期GISの選定が完了した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・市民公開型GISにて工事箇所情報及び防災情報をいち早く提供することができたため、目標どおりの効果達成度とした。 ・次期GISの選定が完了したため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	ホームページの掲載内容が専門的で分かりにくい点があるため、一般の方が使いやすいように説明を入れるなどの工夫が必要である。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・市民サービスの向上に資することができるよう、次期GISの構築を進める必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・引き続き、提供している工事箇所情報の更新を行う。 ・次期GISの構築を滞りなく進める。				

3 重点取組以外の評価結果

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	人事課
施策	① 市民参画の推進		
改革手段	1 市民参画意識の醸成		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	11

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		職員研修の実施	市民参画を図る職員研修を実施する。	 NPO法人見学等を職員研修で実施				・市民参画に対する職員の意欲向上	人事課 市民協働国際課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、市内のNPOを知るための「市内NPO見学ツアー」を一般職員中期研修へ組み込んで実施する。				
取組内容	【取組中】 ・一般職員中期研修(5～7年目の職員を対象。H30年度の対象者20名。)において、民間非営利法人(NPO)について、目的・特性・意義などの説明を行うとともに、市内NPO法人見学ツアーを開催、3団体を訪問し活動内容を学び市民参画に対する意識の醸成を図った。				
取組による効果	・NPOに関する理解が深まり、職員の市民参画意義の醸成が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・「市内NPO見学ツアー」に20名の職員が参加し、NPOの役割や市民協働の意義を学ぶことができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

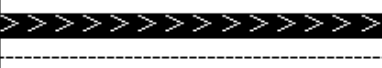
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・市内NPOの見学先が、福祉系に偏っているため、市民協働国際課と協議をして見学先や実施方法の見直しも検討する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、市内のNPOを知るための「市内NPO見学ツアー」を一般職員中期研修へ組み込んで実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

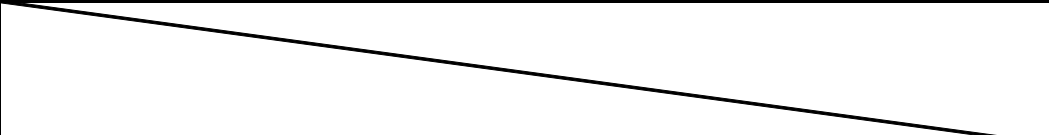
将来像	1 市民・協働	主管課	環境課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化		
改革手段	1 企業などとの連携		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	15

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1		環境保全活動に係る企業などの情報共有	環境をテーマに社会貢献活動を行っている市内・事業所と情報共有を行う。	 市内企業などの情報共有				・官民連携による活動の拡大 ・環境目標の実現 ・市内事業所との協働	環境課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・環境保全活動に係る企業などとの情報共有を図り、各企業の活動などを市民に周知する場を提供する。				
取組内容	【取組中】 ・エネルギー関係事業者「中部電力(株)豊川営業所」及び「中部ガス(株)豊川営業所」と情報交換の場を設け、情報共有を図った。 ・おいでん祭「環境コーナー」で市内各企業の活動などを紹介する場を提供し、市民に広く周知した。				
取組による効果	・市内企業と情報交換の機会を設けることにより情報共有を図れた。 ・情報発信の場を設けることにより、各企業の活動などを市民に広く周知することができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・市内企業と情報交換の機会を設けることにより情報共有を図れたこと及び、情報発信の場を設けることにより、各企業の活動などを市民に広く周知することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)


進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・市内各企業と情報共有を図ることについて、今後も取組みを継続する。 ・市政運営の中でも参考となる取組みがあれば検討していく。				
今後の具体的な取組予定	・環境保全活動に係る企業などとの情報共有を図り、各企業の活動などを市民に周知する場を提供する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

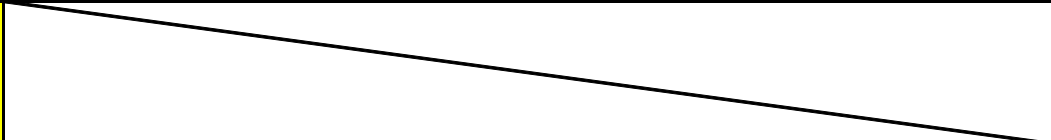
将来像	1 市民・協働	主管課	人事課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化		
改革手段	2 大学などとの連携		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	16

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		インターンシップの拡大・充実	大學生を受け入れ、職場体験を実施する。					<ul style="list-style-type: none"> ・学生の職業意識の向上 ・市政への理解の拡大 	人事課	
				<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの募集情報の掲載 ・学生の受入 						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、積極的に学生のインターンシップを受入を行う。				
取組内容	【取組中】 ・東海地域インターンシップ協議会に参加し、積極的に学生のインターンシップの受入を行った。				
取組による効果	・学生の職業意識の向上と市政への理解の拡大を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成30年度は17名の学生を17課で受入れることができ、学生の職業意識の向上と市政への理解の拡大を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

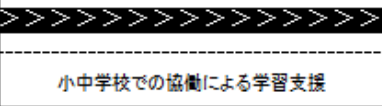
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・インターンシップの受入を積極的に行うために、各課の協力が必要である。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、積極的に学生のインターンシップを受入を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

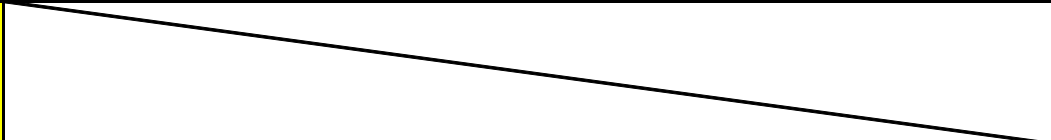
将来像	1 市民・協働	主管課	学校教育課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化		
改革手段	2 大学などとの連携		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	16

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3	学校との協働 事業の推進	小中学校・高校において、体験や講座などの協働事業を行う。	 <small>小中学校での協働による学習支援</small>				<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ機会の充実 ・ボランティア意識の向上 	学校教育課		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒にとってより実りのある機会となるように、各学校への呼びかけを継続していく。 ・より多くの大学生の参加を確保するため各機関へ働きかけを継続する。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びとふれあい子ども教室事業」で、県内大学へ参加を募集し、応募した学生が、学習活動の支援を行った。 ・「あいちの学校連携ネット」へ情報を掲載した。 ・各校で工夫した取り組みをお願いした。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの大学生が小学生や中学生とともに活動したり、学習したりする中で、ボランティアの意識を向上させることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より大学生の参加者が63名から75名に増え、各小中学校の先生方の指導もあり、より高いボランティア意識の向上を得られ、夏休みという学校の授業がない期間に、小中学生にとって学ぶ機会を提供できたため目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・開設日をできるだけ増やすこと及び大学生の参加を多くしていく必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒にとってより実りのある機会となるように、各校への呼びかけを継続していく。 ・より多くの大学生の参加を確保するため各機関へ働きかけを継続する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企業立地推進課 商工観光課 農務課
施策	① 地域情報化の推進		
改革手段	1 地域情報化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	18

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1		産業情報の発信強化	空き工場・店舗や中小企業支援・農作物の情報をICTを活用して発信する。						企業立地推進課 商工観光課 農務課	
				<ul style="list-style-type: none"> ・空き工場・店舗用地の情報提供 ・中小企業支援施策の情報提供 ・農産物の情報提供 				・地域産業の活性化		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページなどによる情報提供を継続するとともに、積極的な情報収集に努め、新しい情報が提供できるように努める。 ・農業市などのイベントでのPRや様々な媒体掲載などで閲覧機会を増やす取組みを強化する。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き工場用地の情報を収集し、市ホームページで収集した情報を公開することで、市内産業情報の発信強化を図った。 ・制度内容を市の企業誘致PRパンフレットに掲載し、情報発信の強化を図った。 ・本市における中小企業者向けの施策に係る中小企業支援施策ガイドブックを作成し、関係機関への情報の提供やHPへの掲載を通じて、中小企業者へ情報発信を実施した。 ・平成25年4月1日から公開している農業専門ホームページ「うまとよウェブ」で各種イベントなどの農業情報を提供した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・空き工場用地の情報を収集し、市ホームページで収集した情報を公開することで、市内産業情報の発信をすることができた。 ・市の企業誘致PRパンフレットを作成・配布することで、情報発信することができた。 ・企業立地推進課や関係機関等と連携を図りつつ、中小企業支援に関する情報を一元的にまとめることで、効果的に施策の情報発信を実施することができた。 ・地域産業の活性化を図るための農産物等の情報発信ができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・空き工場用地として掲載していた1物件が、市内の不動産会社で賃貸借契約することとなり、産業の活性化に繋がった。また、市ホームページや企業誘致PRパンフレットにより、空き工場を活用した進出を検討する企業への情報発信ができたので、目標どおりの効果達成度とした。 ・中小企業支援ガイドブックでは、中小企業者向けの施策について各項目ごとに情報を掲載し内容を分かりやすく記載するとともに、関係機関と共通認識を図りながら積極的に情報発信を行うことができたため、目標どおりの効果達成度とした。 ・平成30年度のアクセス件数は、9,982件で目標(18,000件)の6割弱しか至らなかったが、知りたい方へ効果的に情報を伝えることが出来たため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・さらなる活性化を図るためには、企業の操業状況等を情報収集し、空き工場用地の情報を適宜更新していく必要がある。 ・情報を効果的に発信しつつ各種支援施策の積極的な活用を促進することや関係機関等との情報交換により最新の情報を収集することが必要である。 ・アクセス件数の目標達成のため、掲載内容の見直しを行い、内容の充実を図る。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページによる空き工場用地の情報提供を継続する。 ・積極的な情報収集に努め、新しい情報が提供できるように努める。 ・引き続き現在の取組みを継続するとともに、定期的開催される会議等において、積極的に情報交換を行い効率的に情報収集ができるように努める。 ・農業市などのイベントでのPRや様々な媒体掲載などで「うまとよウェブ」の周知を図る。新規の取組みである「こだわり農産物を味わえる店」認定制度に関する情報を掲載する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	行政課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	1 分かる化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	20

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		文書作成に関するマニュアルの充実	分かりやすい文書や帳票類の標準化を進め、分かりやすさや行政の説明力の向上を図る。	マニユアルの充実化				・分かりやすさの向上 ・説明責任、透明性の拡充	行政課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・文書事務の手引き等の活用や職員研修の実施により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化に努める。				
取組内容	【取組中】 ・文書事務についての知識と理解を深めるため、職員を対象に研修を行った。 ・「文書事務の手引き」及び「公用文作成のQ&A」を職員へ配布した。				
取組による効果	・文書事務の手引き等の活用により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化を図ることができた。 ・職員研修を行い、職員の文書事務についての知識を深めることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・文書事務の手引き等の活用や職員研修により分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化を行うことができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）


進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・文書事務についての知識が不足している職員もいるため、文書事務の手引き等を活用し、引き続き公文書の適正な作成の教育及び啓発を行う必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・文書事務の手引き等の活用や職員研修の実施により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化に努める。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	2 見える化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	21

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3		事前評価結果の公表	庁内における評価などの事前評価の結果を公表する。					・開かれた市政の実現	企画政策課 関係各課	
				事前評価の結果公表						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も庁内評価における評価作業及び事業の取組についての実施状況（会議録等）をホームページ上において公開する。				
取組内容	【取組中】				
取組による効果	・庁内において実施した評価作業、評価を踏まえた事業の検討及び状況取組み状況について市ホームページ上における公開の実施に向けて取り組んだ。				
取組による効果	・政策の決定のプロセスや意見を市民に向けて公開することにより、開かれた市政の実現に寄与した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・庁内評価の結果を公表できたため、目標どおりの効果達成度とした。				

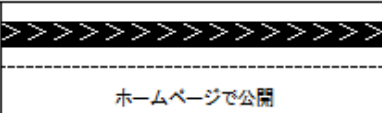
○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・公表結果を踏まえて効果的な事業の実施につながるよう、常に実施事業に対するPDCAの実施に向けて担当課への意識付けが必要である。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	行政課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	22							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
10		外郭団体* に関する 情報公開	外郭団体の経営 状況などを公開 する。	 ホームページで公開				・外郭団体の透明 性向上	行政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も現在の取組みを継続する。なお、平成30年度以降は行政課が所管課として本取組みを実施する。				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <p>・外郭団体に関する透明性の向上を図ることを目的として、引き続き外郭団体の見直し実施方針に基づき、外郭団体の概要整理票を作成し、財務状況を市ホームページで公開した。</p> <p>【URL】 http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/gyoseikaikaku/gaikakudantaiminaosi.html</p> <p>対象の外郭団体は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人豊川市国際交流協会 ・公益社団法人豊川市シルバー人材センター ・公益社団法人豊川文化協会 ・株式会社本宮 ・豊川市開発ビル株式会社 ・豊川市土地開発公社 ・社会福祉法人豊川市社会福祉協議会 ・社会福祉法人豊川市保育協会 ・豊川市施設管理協会 ・豊川市観光協会 				
取組による効果	・外郭団体の透明性が向上し、見える化の推進に寄与した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・外郭団体の経営状況を公開することにより、団体の透明性の向上に効果が得られたので、目標どおりの効果達成度とした。				


○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・経営状況について引き続き透明性が図られるよう努めることが必要である。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。

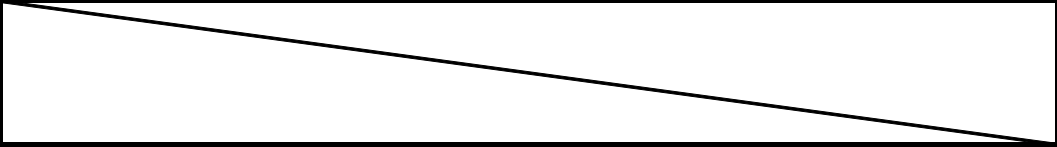
具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課							
施策	① 歳出の最適化									
改革手段	1 補助金などの見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	23							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		各種団体の運営費補助金の削減	各種団体の運営費補助を削減し、事業費の補助とする。	 当初予算編成で随時対応				・市費単独補助金の縮減	財政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各種団体の運営費補助を削減し、事業費の補助とする。				
取組内容	【取組中】 ・平成31年度当初予算編成方針説明会において、各所属に見直しを依頼した。 ・平成31年度当初予算編成において、一部の補助金等を削減した。				
取組による効果	・各種団体の運営費補助を削減することで、市費単独補助金の縮減が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	676	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・当初予算ベースで、各種団体の運営費補助を7件(676千円)削減できた。金額的には少額であったが、一定件数の削減が実施できたため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・様々な団体があることから、一律の廃止や削減が難しい状況である。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	介護高齢課
施策	① 歳出の最適化		
改革手段	1 補助金などの見直し		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	23

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3		金銭給付制度の見直し	市単独の現金給付の制度について廃止を含めて見直しを行う。	>	>	>	>	・歳出の抑制	介護高齢課	
				取組実施						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後、直ちに敬老金の支給対象年齢等の見直しは予定していないが、県内及び近隣市町村の実施状況を確認しつつ、敬老金のありかたを検討していく。				
取組内容	【取組中】 ・敬老金として満80歳に5千円、数え88歳に1万円、満100歳以上に3万円を支給していたが、平成29年度より満80歳への支給を廃止した。 ・近隣市町村も同様に敬老金の支給の見直しをしており、他市の支給状況等の確認を行った。				
取組による効果	・満80歳の方への敬老金支給の廃止により、歳出の削減ができた。 ・平成30年度実績：11,670,000円 平成30年度（満80歳含む場合）：19,775,000円（満80歳対象者1,621人）				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	8,105	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・直ちに敬老金の支給年齢等の見直しは予定していないが、今後の見直しに向けて、平成30年度は近隣他市の実施状況確認を行った。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・敬老金支給の目的の一つである高齢者の所在実態調査という面においては、有効な代替策の実施には至っていない。
今後の具体的な取組予定	・今後は他の高齢者福祉サービスを見直す際に、再度敬老金支給対象年齢等の見直しや廃止を検討する必要がある。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)(別掲)

将来像	3 財政・資産	主管課	スポーツ課						
施策	② 歳入の確保の強化								
改革手段	2 広告主募集制度の充実								
具体的取組	1 体育施設などのネーミングライツ実施								
体育施設などのネーミングライツ実施における別掲		該当ページ	27						
番号	重点	件名	改革工程	効果	主管組織	その他			
			29	30	31	32			
1		体育施設のネーミングライツ実施				・未定	スポーツ課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ネーミングライツを希望する企業のニーズの把握に努めるとともに、施設に相応しいスポンサー企業を検討する。				
取組内容	【調整中】 ・豊川市陸上競技場命名権取扱要領案及び同募集要項案の作成に取組んだ。				
取組による効果	・自主財源の確保が図られ、施設の有効活用が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・ネーミングライツの具体的な実施に向け、豊川市陸上競技場命名権取扱要領案及び同募集要項案の作成に取り組んだため、計画どおりの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—		
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・体育施設(陸上競技場)のネーミングライツについては、知名度や信用度など、その施設に相応しいスポンサーの獲得が望まれることから、公募選定に関して慎重に期する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ネーミングライツを希望する企業のニーズの把握に努めるとともに、施設に相応しいスポンサー企業を検討する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	都市計画課 一宮支所 音羽支所 御津支所 小坂井支所 スポーツ課 財産管理課				
施策	② 歳入の確保の強化						
改革手段	2 広告主募集制度の充実						
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	26				
番号	重点	件名	概要	改革工程	効果	主管組織 関係組織	その他
				29 30 31 32			
2		公共施設への 広告募集	公共施設に企業 広告を募集する。	 豊川市体育場などへの広告募集	・自主財源の確保 【1,232千円増】	都市計画課 一宮支所 音羽支所 御津支所 小坂井支所 スポーツ課 財産管理課	詳細はP27

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各施設で企業広告を募集し、自主財源の確保を図る。				
取組内容	【取組中】 ・7件の取組みを実施し、自主財源の確保を図った。(別掲にあるとおり)				
取組による効果	・取組みの実施により、年間1,154千円の財源が確保された。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	1,232	収入増加額・支出削減額実績額(千円)	1,154		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・7件の取組みについて、おおむね一定の収入増加額を確保できたため目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・各施設で継続して収入を確保できるように、企業等への働きかけが必要である。(各施設の課題については、別掲にあるとおり)				
今後の具体的な取組予定	・今後も取組みを継続する。(各施設の取組予定については、別掲にあるとおり)				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	3 税金などの確保策の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	28							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3		不用物品のインターネット公売の推進	不用となった物品の整理を行い、売却可能なものについて、インターネットで売却する。	公売の随時実施				・自主財源の確保【50千円増】	財産管理課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・新たな不用物品（公用車・学校で不用となった備品等）の掘り起こしを行い、更なる自主財源の確保に努める。				
取組内容	【取組中】 ・各課から出てくる物品不用決定書の伺いを見て、随時、インターネット公売による売却が可能か判断している。平成30年度は自転車及びコインロッカーについてインターネット公売を実施した。				
取組による効果	・自転車2台を売却し、35,500円の収入を得た。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	50		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	36	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・収入増加額予定額は、未達成だったものの、不用物品を発掘し、インターネット公売を実施したので、目標どおりの効果達成とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	-		効果達成度評価点	-	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・不用になったものの殆どが、これ以上は使えない状態になったものなので、不用物品の発掘が困難。また、事務手続きに労力が必要となる一方、高額落札が期待できる物品が少ない。				
今後の具体的な取組予定	・新たな不用物品（学校で不用となった備品等）の掘り起こしを行い、更なる自主財源の確保に努める。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	③ 財政健全化の推進		
改革手段	3 予算編成の見直し		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	31

番号	誌	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		部枠配分項目の見直し	枠配分項目の見直しにより、真に必要な事業に予算配分する。	>	>	>	>	・より適切な予算配分の実現	財政課	
				随時見直し						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・枠配分項目の時点修正を継続しつつ、枠配分方式自体の見直しを今後検討する。				
取組内容	【取組中】 ・予算編成方針における枠配分項目決定時に、前年度予算編成時の問題点などを考慮し、時点修正を実施した。 ・一般財源要求限度額の設定では、通常枠の前年度当初予算に対する乗率を0.99とするも、労務単価の上昇等を考慮し、抑制枠の乗率を1.02とした。				
取組による効果	・予算編成方針における枠配分項目の見直しにより、適切な予算配分の実現につながった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・枠対象経費については、一般財源要求限度額の範囲内で各課からの予算要求を実施できたため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・予算総額における枠配分対象額の比率が低く、枠配分効果が限定的となっている。現状以上の効果を出すためには、配分項目の拡大など時点修正以上の見直しが必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・枠配分項目の時点修正を継続しつつ、枠配分方式自体の見直しを今後検討する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	企画政策課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	2 施設の見直し及び処分		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	33

番号	誌	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		公共施設の広域利用推進	同種の複数施設と他市町村の施設とを相互利用して本市の施設のあり方を見直す。				・経費の削減	企画政策課 関係各課	
				広域連携の取組にあわせ随時見直し検討						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続きファシリティマネジメントと連携しつつ施設のあり方を見直すとともに、他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。				
取組内容	【調整中】				
	・引き続き他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。				
取組による効果	・施設に係る運営及び維持経費の削減が見込まれる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・工程どおりに進捗しているため、計画どおりの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・本市のファシリティマネジメントの取組とあわせて、今後の施設のあり方について検討を実施したうえで広域的な調整を行う必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ファシリティマネジメントと連携しつつ施設のあり方を見直すとともに、他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	34

番号	種別	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他			
				29	30	31	32						
3		借地の返還 ・買取	引き続き借用するか、返還するか、購入するかを再検討する。	●	>	>	>	>	>	>	借地料の削減	財政課 関係各課	
				方針の検討							取組実施		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今回の検討結果に基づいて関係者と調整実施していく。				
取組内容	【取組開始】 ・平成30年度以降の借地料の見直しのため、担当課ヒアリング等を経て、引き続き借用する以外の方向性として、①平成32年度までに実施を見込むもの、②長期的な視点で実施を見込むもの、③今後の方向性等を検討したもの、の3つの方向性を得ることができた。				
取組による効果	・借地料の削減が期待される。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・土地所有者との交渉や県の事業進捗に左右されるなど、外的要因により進捗が異なるものの、一定の方向性を示すことで、今後も引き続きゴールを意識して取り組むことができるようになったため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・土地所有者との交渉や県の事業進捗などの外的要因に呼応して進めるとともに、ファシリティマネジメント推進事業において策定される各計画にも配慮して事業を実施していくことが必要である。				
今後の具体的な取組予定	・今回の検討結果に基づいて関係者と調整実施していく。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	2 評価手法の充実									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		内部評価の実施	事業の所管部署が行う自己評価や職員間で行う庁内における評価といった事業の内部評価を実施する。	内部評価の実施				・事業の効率的な展開	企画政策課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各課において、指標を重視した事業の実施に取組むよう働きかけを行っていく。				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施計画の策定において、必要性、有効性、効率性の側面より事業の評価を行う取組を開始した。 客観的指標の情報活用を図るよう、「RESAS」の活用研修を人事課と連携して開催した。 				
取組による効果	・庁内評価による事業の磨き上げと効率的な事業展開が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・事業の見直しの際に内部評価を活用し、評価結果に基づく必要な対応や事業決定に反映されており、期待される効果が得られているので、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・事業の効率的な展開を図るために、必要性を始めとしたさまざまな側面、特に客観的な指標に基いた検討が必要である、
今後の具体的な取組予定	・各課において、指標を重視した事業の実施に取り組むよう引き続き働きかけを行っていく。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	③ マネジメントサイクルの確立		
改革手段	2 評価手法の充実		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		外部評価の実施	市民などによる事前・事後の事業評価を実施する。	外部評価の実施				<ul style="list-style-type: none"> ・改善の推進 ・事業実施選択の促進 ・事業の質の向上 ・意思決定の明確化 	企画政策課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も総合計画実施事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと総合戦略会議で外部ヒアリングを実施する。				
取組内容	【取組中】 ・総合計画実施計画事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと創生総合戦略会議で外部ヒアリングを実施した。				
取組による効果	・市民などからの意見により、事業内容の質の向上や改善が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成29年度に実施したまち・ひと・しごと創生総合戦略に係る事業において、外部の目線による意見交換および評価を実施したため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・引き続き様々な分野で外部評価が実施できるようにする必要がある。
今後の具体的な取組予定	・今後も総合計画実施事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと総合戦略会議で外部ヒアリングを実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	④ マーケティング機能の強化									
改革手段	1 マーケティング機能の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	41							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		アンケート調査などの実施方法の構築	事業ごとに実施するアンケート調査などの効果的な実施方法を構築する。				<ul style="list-style-type: none"> ・実施判断の明確化 ・実施判断力の強化 ・事務の効率化 	企画政策課 関係各課	実施時期 未定

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・効果的なアンケートの実施方法について、幅広く情報を収集する必要がある。				
取組内容	【調整中】				
取組による効果	・政策の策定にあたってビッグデータの活用を図ることが推奨されているが、その重要性の認識を深めるとともに「RESAS」の活用促進を図ることを目的として研修を実施した。				
取組による効果	・アンケート調査の実施方法だけでなく過去のトレンド等様々な情報を活用することにより、事務の効率化が見込まれる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・計画どおりにデータ把握に係る各種取組みの調査・検討を行っているため、計画どおりの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・情報技術の進化とともに、新たなツールが提供されることが予想されるため、より効果的であると思われる手法についても引き続き調査・検討が必要であると思われる。
今後の具体的な取組予定	・様々な効果的な実施方法について検討を実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	1 人材育成の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	42

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
4		EQ*検査の実施	EQ 検査を実施し、組織全体又は所属ごとの診断や、個人への診断結果を伝達する。	>>>>			・職員研修の向上 ・人材の育成	人事課	
				研修の実施						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・平成30年度は休講とし、その後については、研修体系の見直しを行う中で、検討していく。				
取組内容	【調整中】				
	・平成30年度は実施しなかった。				
取組による効果	・特になし。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・取組み内容がないため、自己評価はなし。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・平成29年度までに、管理監督者である課長級から係長級まで一通り受講を終え、平成30年度については実施していない。今後、実施の是非について検討が必要である。
今後の具体的な取組予定	・平成31年度も引続き休講とし、その後については、研修体系の見直しを行う中で、検討していく。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課
施策	② 窓口サービスの向上		
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	46

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		より身近で便利で快適な窓口サービスの実現	支所で iPad を利用し、テレビ電話の機能を用いた事務手続きを行う。				・市民サービスの向上	情報システム課 各支所	
				新たなサービス利用の検討						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ iPadの利用率を上げるため、翻訳アプリの導入について検討を行う。				
取組内容	【取組開始】 ・ 前年実施したアンケート調査にて各課より出てきた要望を取りまとめ、要望の多かった翻訳アプリ等の導入を検討した。 ・ 利用課の要望および利用端末の性能に最も適した「翻訳アプリ」と「コミュニケーション支援アプリ」を選定し、全利用端末に導入した。				
取組による効果	・ 翻訳アプリおよびコミュニケーション支援アプリの導入により外国人対応や聴覚障害者とのコミュニケーションにおいて充実したサービスの提供ができるようになった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・ 新規アプリの導入を実施し、充実したサービスの提供ができる環境を整備することができた。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ 各課へ配備している iPad の iOS サポートが終了しているため、今後、新規のアプリの導入が困難である中、利用促進をどのように進めていくか検討する。
今後の具体的な取組予定	・ 新規導入アプリの使用感、要望・意見等を収集して、iPad の利用促進を図る。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	中央図書館
施策	③ 行政情報化の推進		
改革手段	1 行政サービスの高度化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		ICタグ・利用システムの検討	図書館資料など(貸本を含む)にICタグによる管理システムを導入する。				<ul style="list-style-type: none"> ・事務の簡素化 ・図書等の適切な管理 	中央図書館	実施時期未定

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・業者から見積徴収するなど、引き続き調査研究を進める。				
取組内容	【調整中】				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・有効性や費用対効果について検証した結果、現状では、多大な導入経費が必要となるのに対し、それに見合った経常経費の削減や事務の効率化が見込めないため、豊川市全体については直ちに導入すべきとの考えには至らなかった。 ・ICタグの導入に最適なタイミングを慎重に見極めることが重要であると分かった。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・実施した調査研究により現状の把握を進めたことから、計画通りの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ICタグの導入時には、一時的に従来のバーコードと導入するICタグが並存する状況となるため、ICタグの導入費用と維持費用の他に、従来のバーコード＋タトルテープ(盗難防止)費用への二重投資が、完全移行までの一定期間必要となる。				
今後の具体的な取組予定	・業者から見積徴収するなど、引き続き調査研究を進める。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	秘書課
施策	③ 行政情報化の推進		
改革手段	1 行政サービスの高度化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
4		災害時の情報連携	災害時に市のホームページに被害があった場合の被害情報の発信を連携して行う。	取組実施				<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供の円滑化 ・市民サービスの向上 	秘書課	
								防災対策課		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・他市との情報連携、民間IT事業者との災害協定など、災害時に市民へ情報を伝えるために最も有効な手法について引き続き調査し、体制の構築に向けた取組を進める。				
取組内容	【取組中】 ・災害時における情報発信力を強化するため、ホームページ更新用のモバイルルーターを導入し、庁舎外での更新・発信作業を想定した訓練を実施した。				
取組による効果	・モバイルルーターを活用した情報発信について、その有効性を確認することができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ更新用モバイルルーターの導入により、災害時における情報発信体制を強化することができたため、計画どおりの進捗度とした。 ・災害時におけるホームページ用予備サーバーを設置する予算措置を講じることができたため、計画どおりの進捗度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・市民が情報を収集しやすい環境の整備と合わせ、情報弱者に配慮した発信方法を検討する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、災害発生時に市民へ情報を伝えるために有効な手法について調査し、体制の構築に向けた取組を進める。

4 重点評価の結果(令和元年6月20日実施)

将来像	1 市民・協働	主管課	市民協働国際課
施策	② 市民協働の推進	アクションプラン 該当ページ	13
改革手段	1 協働の組織づくり	報告書 該当ページ	5
件名	1 とよかわ市民協働推進計画の推進		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・若者ボランティア体験講座は、とても良い取組なので継続していただきたい。 ・誰でも気軽に参加できるように、参加者のハードルを下げるようにしたほうが良い。 ・ボランティア精神、マナーについて社会全体で対応していく必要がある。
-------------------	---

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充	アクションプラン 該当ページ	20
改革手段	1 分かる化の推進	報告書 該当ページ	11
件名	4 事業の庁内における評価の実施		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルの実施を課題として捉えて取組みを行ったことを具体的取組結果票にも記載する必要がある。 ・取組内容が、具体的取組結果票の枠を超えて先行して行っていると感じる。取組内容の変化に合わせて項目（件名等）の名称変更が必要と思われる。 ・実際の取組内容と具体的取組結果票に記載されている内容にギャップがあるため、今後検討が必要である。 <p>※当該事業は、事業の内容が関連するP.129の「総合計画実施計画策定方法の充実」と併せて評価を実施しているため共通内容となっています。</p>
-------------------	---

重点評価の結果(令和元年6月20日実施)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	③ マネジメントサイクルの確立	アクションプラン 該当ページ	39
改革手段	1 事業実施決定方法の見直し	報告書 該当ページ	20
件名	1 総合計画実施計画策定方法の充実		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ P D C Aサイクルの実施を課題として捉えて取組みを行ったことを具体的取組結果票にも記載する必要がある。 ・ 取組内容が、具体的取組結果票の枠を超えて先行して行っていると感じる。取組内容の変化に合わせて項目（件名等）の名称変更が必要と思われる。 ・ 実際の取組内容と具体的取組結果票に記載されている内容にギャップがあるため、今後検討が必要である。 <p>※当該事業は、事業の内容が関連するP.128の「事業の庁内における評価の実施」と併せて評価を実施しているため共通内容となっています。</p>
-------------------	--

重点評価の結果(令和元年8月1日実施)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	③ 財政健全化の推進	アクションプラン 該当ページ	30
改革手段	2 経営基盤の強化	報告書 該当ページ	15
件名	3 債務の削減		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<p>・効果達成度評価が自己評価は2点であるが、削減目標とする年間借入額を十分に達成しているため、効果達成度評価は目標を超える効果達成とし3点が妥当であるとする。</p>
-------------------	---

重点評価の結果(令和元年8月22日実施)

将来像	5 人材・品質	主管課	市民課
施策	② 窓口サービスの向上	アクションプラン 該当ページ	46
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現	報告書 該当ページ	24
件名	1 お客様を迷わせない取組の実施		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンターの外側で最初の窓口案内を的確に行うことができる方（コンシェルジュ）がいると待ち時間やたらい回しにされたという意識がなくなると考える。 ・転入届等ホームページからダウンロードし、自宅で事前記入することで手続き時間の短縮が図れると考える。
-------------------	--

参考

■ 審議経過

期日	内容
平成31年4月	主管課評価(自己評価)実施
令和元年 5、6月	主管課評価(自己評価)結果の整理
6月	20日 第34回豊川市行政経営改革審議会での審議①
8月	1日 第35回豊川市行政経営改革審議会での審議②
8月	22日 第36回豊川市行政経営改革審議会での審議③
9～11月	報告書策定・確認・公表

■ 豊川市行政経営改革審議会委員

令和元年6月20日現在

氏名	役職名
阿部 聖	愛知大学 教授
見目 喜重	豊橋創造大学 教授
松下 紀人	豊川商工会議所 専務理事
夏目 喬之	豊川青年会議所 直前理事長
佐竹 宏仁	東海税理士会豊橋支部
瀬野 弘志	連合愛知三河東地域協議会 事務局長
曾田 光子	豊川信用金庫 常勤理事 経営企画部長
木藤 昇一	ひまわり農業協同組合 総合企画部長
仲野 雅俊	豊川市市民協働推進委員会 推薦
石黒 貴也	豊川市文化のまちづくり委員会 委員長
山川 和明	豊川市社会教育審議会 委員
麻生 佳子	公募
中村 信彦	公募



豊川市行政経営改革プラン
行政経営改革アクションプラン

取組状況報告書

令和元年11月

《発行》

豊川市 総務部 行政課

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地

TEL : 0533-89-2123 FAX : 0533-89-2125

Email : gyosei@city.toyokawa.lg.jp